

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
平成24年 6月29日	
愛知県知事 殿	名古屋市東区東桜1丁目1番10号 (アバンネット名古屋ビル) 大同特殊鋼株式会社 代表取締役 社 長 嶋尾 正
提出者 愛知県東海市元浜町39番地 住 所 大同特殊鋼株式会社 知多工場 氏 名 取締役工場長 西村 司 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0562-33-3529	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	大同特殊鋼株式会社 知多工場
事業場の所在地	愛知県東海市元浜町39番地
計画期間	平成24年4月1日 ~ 平成25年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	22:鉄鋼業
②事業の規模	152,018百万円(製品出荷額)
③従業員数	2093名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
<p>(管理体制図)</p> <p>本社環境エネルギー部</p> <p>┆</p> <p>知多工場長 (統括責任者)</p> <p>┆</p> <p>┆ 知多工場環境エネルギー委員会</p> <p>設備センター長 (環境管理責任者)</p> <p>┆ 産業廃棄物処理責任者</p> <p>┆ 特別管理産業廃棄物処理責任者 (感染性・感染性以外)</p> <p>┆ 産業廃棄物処理施設技術管理者 (中間処理・最終処分場)</p>			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度 (平成23年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	鉍さい (鉄鋼スラグ)	金属屑 (スケール)
	排出量	230,243 t	47,346 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鉍さい (鉄鋼スラグ)	金属屑 (スケール)
	排出量	215,000 t	40,000 t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	ガレキ類（レンガ屑）
	排出量	15,247 t	12,395 t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	ガレキ類（レンガ屑）
	排出量	13,500 t	16,000 t
	（今後実施する予定の取組）		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）		
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）		

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥類	ガラス屑及陶磁器類
	排出量	27,616 t	893 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥類	ガラス屑及び陶磁器屑
	排出量	27,000 t	625 t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃プラスチック類
	排出量	2 t	660 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃プラスチック類
	排出量	30 t	650 t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃油	
	排出量	891 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃油	
	排出量	600 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鉍さい（鉄鋼スラグ）	金属屑（スケール）
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	42,984 t	1,358 t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鉍さい（鉄鋼スラグ）	金属屑（スケール）
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	70,000 t	1,000 t
	（今後実施する予定の取組）		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	ガレキ類（レンガ屑）
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	9,073 t	4,270 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	ガレキ類（レンガ屑）
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	9,450 t	12,000 t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	6,065 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	600 t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（平成 23 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥類	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	27,616 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥類	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	12,000 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鉍さい（鉄鋼スラグ）	金属屑（スケール）
	全処理委託量	100,841 t	1,358 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	42,984 t	1,358 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	ガレキ類（レンガ屑）
	全処理委託量	15,138 t	12,395 t
	t	t	t
	9,073 t	4,270 t	1,358 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥類	ガラス屑及び陶磁器屑
	全処理委託量	27,616 t	893 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	9,620 t	893 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃プラスチック類
	全処理委託量	2 t	660 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	2 t	593 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃油	
	全処理委託量	572 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	383 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鉋さい（鉄鋼スラグ）	金属屑（スケール）
	全処理委託量	105,000 t	1,300 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	70,000 t	1,000 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん	ガレキ類（レンガ屑）
	全処理委託量	13,500 t	16,000 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	9,450 t	12,000 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥類	ガラス屑及び陶磁器屑
	全処理委託量	27,000 t	625 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	9,600 t	625 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃プラスチック類
	全処理委託量	30 t	650 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	30 t	50 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃油	
	全処理委託量	550 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	180 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

23年度の産業廃棄物発生量（実績）及び24年度の目標

（単位：t／年）

産業廃棄物の種類 (名称)		鉍さい (製鋼スラグ)	金属くず (スケール)	ばいじん	がれき類 (レンガ屑)	汚泥類
23年度の産業廃棄物発生量（実績）		230,243	47,346	15,247	12,395	27,616
24年度の目標	①産業廃棄物発生量	215,000	40,000	13,500	16,000	27,000
	②自己直接再生利用量	70,000	1,000	9450	12,000	0
	③自己直接埋立処分量	0	0	0	0	0
	④自己中間処理量	0	0	2,000	0	10,000
	⑤自己中間処理残さ量	0	0	2,000	0	18,000
	⑥自己中間処理後再生利用量	0	0	0	0	0
	⑦自己中間処理後自己埋立処分量	0	0	2,000	0	0
	⑧直接委託及び自己中間処理後委託処分量	0	0	2,000	0	18,000
	k 再生利用量	70,000	1,000	9,450	12,000	10,000
	l 中間処理による減量	0	0	0	0	8,000
m 最終処分量	5,000	0	2,700	4,000	8,800	

(注) 1 特別管理産業廃棄物及び一般廃棄物は記入しないでください。

2 記入欄が不足する場合は、コピーしてお使いください。

3 単位を間違えないよう注意してください。

23年度の産業廃棄物発生量（実績）及び24年度の目標

（単位：t／年）

産業廃棄物の種類 (名称)		ガラス屑及び 陶磁器屑	金属くず	廃プラスチック類	廃油	
項	目					
23年度の産業廃棄物発生量（実績）		893	2	660	891	
24 年 度 の 目 標	①産業廃棄物発生量	625	30	650	600	
	②自己直接再生利用量	0	0	0	10	
	③自己直接埋立処分量	0	0	0	0	
	④自己中間処理量	0	0	0	0	
	⑤自己中間処理残さ量	0	0	0	0	
	⑥自己中間処理後再生利用量	0	0	0	0	
	⑦自己中間処理後自己埋立処分量	0	0	0	0	
	⑧直接委託及び自己中間処理後委託処分量	625	30	650	180	
	k 再生利用量	625	30	50	180	
	l 中間処理による減量	0	0	580	0	
m 最終処分量	0	0	20	0		

(注) 1 特別管理産業廃棄物及び一般廃棄物は記入しないでください。

2 記入欄が不足する場合は、コピーしてお使いください。

3 単位を間違えないよう注意してください。